

# 神戸市政報告

編集・発行:  
**自由民主党神戸市議会議員団**  
 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
 TEL078-322-5846  
<http://www.jimin-kobe.com>



予算特別委員会  
 質問する  
 しらくに高太郎

総務財政委員会 委員長  
**神戸市議会議員**  
**垂水区**

# しらくに高太郎

しらくに高太郎事務所/〒655-0013 神戸市垂水区福田2丁目3-16 TEL078-704-6060 FAX078-709-5252 info@shirakuni.net

特集 令和3年度予算特別委員会において、「建設局」「水道局」に対し、局別審査を行いました。ウラ面に議事録「抜粋」を掲載いたしましたので、ぜひ、ご覧ください。▶▶▶

## 神戸市の予算

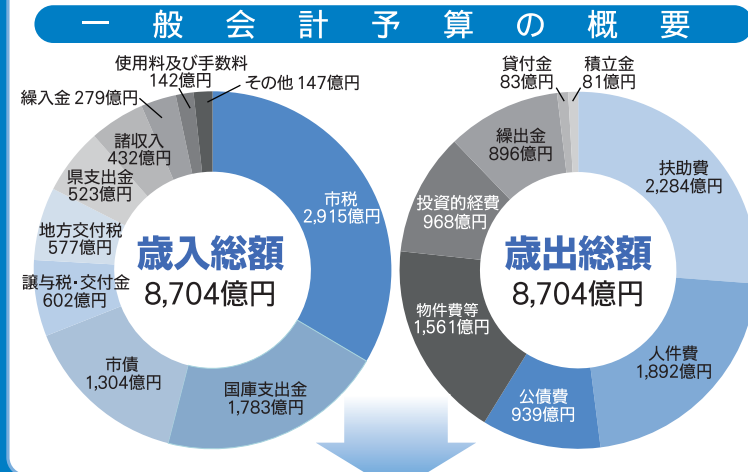
### 令和3年度

#### 海と山が育むグローバル貢献都市の実現

令和3年度予算では、令和2年度2月補正とあわせ一体的に切れ目なく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復に、最優先で取り組みます。また、都心部に近接した海や里山など神戸の豊かな資源を活かした人間らしい、あたたかみのある生活スタイルの創造と、安定した経済成長と市民所得の向上をめざし、公共空間のリノベーションや経済基盤の構築など、暮らしと都市の価値を高めることにより、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けて確かな歩みを進めていきます。

**予算総額: 1兆8,531億円**  
 (前年比:-60億円)

- 一般会計: 8,704億円(前年比:+317億円)
- 特別会計: 6,535億円(前年比:-173億円)
- 企業会計: 3,292億円(前年比:-204億円)



神戸市のお金の使い道(予算)をわかりやすく

## 一般会計の支出を

# 57

市民一人あたりにすると  
 万円になります

福祉の充実に 23.3万円	教育・文化の振興に 9.3万円	環境・衛生の向上に 4.7万円
産業の振興に 0.8万円	住宅・まちづくりに 2.1万円	道路・公園に 3.4万円
消防・救急に 1.3万円	市会・区役所・市役所の行政の運営などに 5.9万円	市債の返済に 6.2万円

### ごあいさつ

日頃からのご指導・ご支援に感謝申し上げます。今号では、主に令和3年度予算および予算特別委員会での質疑報告をさせていただきます。  
 さて、新型コロナウイルス感染症対策については、4月より1日のPCR検査数が682から1300検体に拡大され、また、発症予防効果が約95%とされているワクチン接種が始まります。また一方で、リバウンド(感染再拡大)も非常に心配されています。私達としては、国や神戸市からの正しい情報をもとに、健康に留意し、引き続き感染予防に共に取り組んでまいりましょう。

## 神戸市議会議員 しらくに高太郎

### 市政報告

## 神和台に特15系統が回ります

これまで地元の方々が要望して参りました「神和台」でのバス路線について、4月1日より「特15系統(山陽バス)」が9時台から昼間時間帯に、1日5台程度で中型バスが入ることになりました。



今後、乗降客数を見ながら増便も検討されるとの事ですので、私も実情に応じ交通事業者に対し働き掛けて参りたいと思います。

- 名谷行 神和台口→神和台3丁目→神和台南公園前→神和台1丁目▶▶名谷方面
- 青山台行 神和台3丁目→神和台南公園前→神和台1丁目→神和台口▶▶青山台方面

### 市政報告

## 令和3年度予算案びに関連議案、意見表明を行いました。

令和3年 3月17日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復を最優先し、神戸市独自の支援策を創設するなど、市民の命と健康を守ることに取り組むとされている点は評価します。「行財政改革方針2025」に全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築し、市民生活の利便性向上と豊かさにつながることを期待し、承認します。

#### 要望事項

- 新垂水体育館への動線上にある福田川交差点の歩道橋のバリアフリー化を行うこと。
- 水道局垂水センターの統合は、垂水区及び西区の災害対応は万全であるとの実地検証を行い、その結果を公表すること。(その他合計14項目)

### お知らせ

## 新型コロナワクチンの接種を円滑に進めていきます。

必要とする全ての市民の皆さまにワクチンをお届けするため、「神戸市新型コロナワクチン接種連携本部」を設置し、円滑に迅速にワクチン接種を実施していきます。

#### 接種スケジュール(予定)

国のワクチン供給予定を前提に、まず、65歳以上の高齢者(昭和32年4月1日以前生まれ)への優先接種を行い、次に基礎疾患のある人、その後、一般市民の皆さまに接種を行います。

- ①4月下旬以降、高齢者に「接種券」を郵送
- ②接種券が届いた人は、内容を確認のうえ、ご自身で「予約」
- ③高齢者への優先接種を開始する予定です。

#### 留意事項

- 接種券は接種時に必要になります。大切に保管してください
- 接種費用は**無料**です
- ワクチン接種は強制ではありません
- ワクチン接種後も、手洗いなどの感染症対策は必要です
- ワクチン供給状況により、接種スケジュールが変更となる場合があります

※ワクチン接種について詳しくは→

個別接種 身近な病院や診療所等 集団接種 垂水区文化センター(垂水駅北側レバンテ垂水2番館3・4階)

### 新型コロナワクチン接種コールセンター開設!!

078-277-3320

電話での問い合わせが困難な方は、E-mail: [pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp](mailto:pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp)

受付時間	平日(月~金)/08:30~20:00 休日(土日祝)/08:30~17:30
相談内容	●神戸市におけるワクチン接種のスケジュールに関する問い合わせ ●ワクチンの接種を受けるための手続きに関する問い合わせ ●接種券の送付に関する問い合わせ...など
対応言語	日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語(日本語以外は三者間通話対応)

3月15日現在、神戸市に高齢者用ワクチンとして納入される数は、485人分と発表されています。まだまだ僅かです。医療機関等からの要望もあり、高齢者施設等からのクラスターを防ぐことが医療病床の圧迫を防ぐことにつながるという観点から、まず老人ホーム等の入所者から接種するとの方針です。  
 入所者以外の方々への接種の流れは、記載の通りですが、時期については国からの納入予定が示され次第、神戸市で決定していくこととなりますことをお知らせ致します。





神戸市議員 しらくに高太郎 垂水区

水道局 令和3年3月1日

**1. 水道技術職について**  
 ■質問: しらくに高太郎  
 昨年の予算特別委員会で「専門職の確保」について質疑したところ、「多能工的に担える職員を確保・育成し、少数精鋭の効率的な組織体制構築が必要」と答弁があった。この度、水道技術職が創設されることになり、大いに評価する。役割と今後の見直しなどについて伺いたい。

■答弁: 水道局長/昨年10月、水道技術職を創設した。これまで全市異動で技術職員が入替わり、ノウハウが蓄積されない、高齢化、後継者不足、また技術職と作業手を別々に分けて仕事をしていたので効率性を欠く…などの課題があった。今後は、民間で行える業務は委託し、安全に直結する業務は直営を維持し、工事監督や水量調整をはじめ工事積算や設計、水質検査などを技術職が担い、計画的に採用し、水道技術技能の継承を進めたい。

**2. 垂水センター等の再編について**

■質問: しらくに高太郎  
 西区も管轄している垂水センターの西部センター(須磨)への統合は、漏水事故や突発的な事故への対応がしっかりできるのか、危惧する。再考すべきと考えるが見解を伺いたい。また、令和4年春に予定との事だが本当に出来るのか。

■答弁: 副局長/初動対応に遅れが出ないように、例えば、高速道路を積極的に利用し、管轄情報の電子データを迅速に確認しタブレットも携帯、また緊急自動車を活用するなど適切に対応できるよう対策を講じていきたい。図上でのシミュレーションは行っているが、実地検証の必要もあると考えているので、令和4年春を目標としつつも検証には必要な期間は確保した上で実施したい。

**3. 4号館から「たちばな研修センター」への移転について**

■質問: しらくに高太郎  
 市民サービスの低下と業務の非効率にならないか、伺いたい。

■答弁: 副局長/災害時に危機管理部門との連携がこれまで通り取れるのか、検討してきた。1点目、震災から水道施設の耐震化を進め、災害への備えや被害が最小限にとどまるような取り組みを進めてきた。2点目、これまで本庁機能と各センターは離れていたが、東部水道事務所と同じ庁舎になるので現場との緊密な連携は可能となる。3点目、震災から26年、情報通信手段が発展し、業務環境がネットワーク上で運営されている状況で、職員個人もスマホの普及も進み、情報共有や伝達、スピードも格段に向上している。また非常用電源の確保などにより、市対策本部との情報共有や市民向け情報の発信など、対応可能と考えている。

**4. 漏水対応について**

■質問: しらくに高太郎  
 「水道修繕受付センター」に連絡し、業者が2回来て料金も払ったが、漏水箇所が分からないままである…という相談があった。その後、水道局から調査に来てもらったら、漏水を調査する道具で問題の箇所が分かり、直った。「水道修繕受付センター」に修繕(漏水)工事が出来るよう指導・教育を行うべきであり、必要な道具も貸与すべきと考える。また、市内でどの程度の漏水があるのか伺いたい。

■答弁: 西部センター所長/修繕受付センターを通じ、修理業者に内容を伝え、改善を図っていただくという指導をしている。漏水確認をする機器は2つあり、水道局しか持っていないということではなく、たまたま今回は持っていない会社が行ったと考えられる。育成できる環境と機械を捉えて指導していきたい。また、漏水のあるお知らせをした件数が約7300件、そして、前の検針と比べ使用量が多くなっていることとお知らせした件数が約4700件。早急に対処して参りたい。

建設局 令和3年3月8日

**1. 垂水駅前のリニューアルについて**

■質問: しらくに高太郎  
 垂水駅前のロータリー整備についてはここ数年、地元の方とも調査・要望してきた。どのような整備が行われ、事業スケジュールはどうなるのか伺いたい。

■答弁: 建設局長/垂水駅北側は、駅への送迎や荷捌き車両にも対応できるロータリー機能がなく、路上駐車や乗降が多く見られることから、渋滞の発生や車両と歩行者が交錯するなど、利便性や安全性に課題が生じている。駅東側には、都市局が臨時駐車場に建設される新垂水図書館の1階に身障者スペースを含め6台分、駅西側には、平面駐輪場に建設する立体駐輪場の1階に身障者スペースを含め4台分の停車可能なロータリーを整備することとしている。令和3年度に設計を行い、東側は新垂水図書館の整備と連携して令和5~6年度に、西側は令和4年度の完成を目指している。また西側では、植栽や照明などの改修、今後予定しているアンケート調査で得られた意見を踏まえ、時計の設置も検討したい。

り機能がなく、路上駐車や乗降が多く見られることから、渋滞の発生や車両と歩行者が交錯するなど、利便性や安全性に課題が生じている。駅東側には、都市局が臨時駐車場に建設される新垂水図書館の1階に身障者スペースを含め6台分、駅西側には、平面駐輪場に建設する立体駐輪場の1階に身障者スペースを含め4台分の停車可能なロータリーを整備することとしている。令和3年度に設計を行い、東側は新垂水図書館の整備と連携して令和5~6年度に、西側は令和4年度の完成を目指している。また西側では、植栽や照明などの改修、今後予定しているアンケート調査で得られた意見を踏まえ、時計の設置も検討したい。

**2. 駐車場のキャッシュレス化について**



■質問: しらくに高太郎  
 新垂水図書館の建設に伴い臨時駐車場がなくなり、その受け皿とされているレバンテやウエステの駐車場のキャッシュレス化を神戸市の他の局にも建設局から働きかけ、着実な事業進捗をお願いしたい。

■答弁: 副局長/建設局が所管している10の駐車場は全て精算機を更新してキャッシュレス決済を導入予定としている。施設のキャッシュレス化は企画調整局が進めているが、機会あるごとに都市局にも働きかけは行いたい。

**3. 新垂水体育館への動線のバリアフリー化について**

■質問: しらくに高太郎  
 福田川交差点の通学路でもある歩道橋を撤去するとかしないとかという意見がある。再度この動線の整備方法を検討していただきたい。

■答弁: 建設局長/出来る限り歩行者の安全対策を行うという事で、歩道橋は撤去しない方向でまずは考え、例えば、歩道橋の架け替えやエレベーターが設置できないかなど、様々なことでバリアフリー化できないか検討したい。

**4. 高丸インター交差点付近の今後の対応について**

■質問: しらくに高太郎  
 北向き車線をそれぞれ1車線ずつ確保し、矢印信号も設置され、一定の効果がある。今後、第2期工事をどのような方針で対応するのか。また商大線と西垂水257号線の合流部分についても、道路整備として考えていただきたい(要望)。

■答弁: 副局長/昨年11月15・19日、朝7時から12時間の交通量調査を実施した。左折の青時間が長くなったことで流れが良くなっており、目立った渋滞は発生していない。さらなる渋滞対策と安全対策の効果が期待できる2期工事は、交差点北の西側拡幅工事となるが、関係地権者と折り合いがつかない。これを踏まえ、道路線形を東側にもう少し振ることができないか交渉を行っている。今後、地権者と用地交渉へ進み、実施につなげるよう努力したい。

**5. 幹線的な生活道路の安全性・快適性確保のための電柱のスリム化・集約化について**

■質問: しらくに高太郎  
 無電柱化事業が出来ない場合に、電柱のスリム化・集約化が現実的であると考えている。先日施工していただいた潮見が丘2丁目の高丸商大線は、好事例と思っている。例えば、福田川右岸の道路である西垂水58号線は、誰が見ても電柱がど真ん中にある。その他西垂水264号線や224号線など、用地買収をしながらも歩行者と車両の安全な通行を確保するため、電柱のスリム化・集約化を進めてほしい。

■答弁: 建設局長/無電柱化事業が困難な場合、スリム化や集約化は一つの解決手段であると考えている。ご指摘の高丸商大線の道路改良事業は、非常に良い工夫した事例ではないかと思っている。電線管理者とも一緒になって検討し、安全で快適な道路空間の確保や人にやさしい歩行者空間の整備について努力したい。

**6. 塩屋多井畑線の整備について**

■質問: しらくに高太郎  
 これまで10数年、通学路でもある塩屋多井畑線の整備について、機会あるごとに申し上げてきた。平成30年度から大谷交差点北側の一部区間において事業化されているが、今後、どのように進めていこうとしているのか、また用地交渉がまとまったら、買収していく方針であるのか伺いたい。

■答弁: 副局長/道路幅員も狭く見通しも悪いということで、歩行者の安全面など多くの課題を抱えており、整備が必要である。そこで、早期に整備効果が期待できる大谷交差点以北から公友橋までの約210メートルの区間を事業化し実施している。令和元年度から用地測量し11件の用地買収が必要であることが分かり、現在交渉を行っているところであるが、相続の関係や用地境界の認識のズレなどもあり、境界確定に時間を要している。またお住まいの方も多くおられ、移転先をどうするのかといった課題もあり、用地買収には相当の時間がかかると考えられる。交渉がまとまり合意できた時点で個別に買収し、進めていきたい。

より良い神戸・垂水へ!! 目標に近づこう!! ダッシュ!!

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。傍聴の際はマスク着用で。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。神戸市会 Q検索

